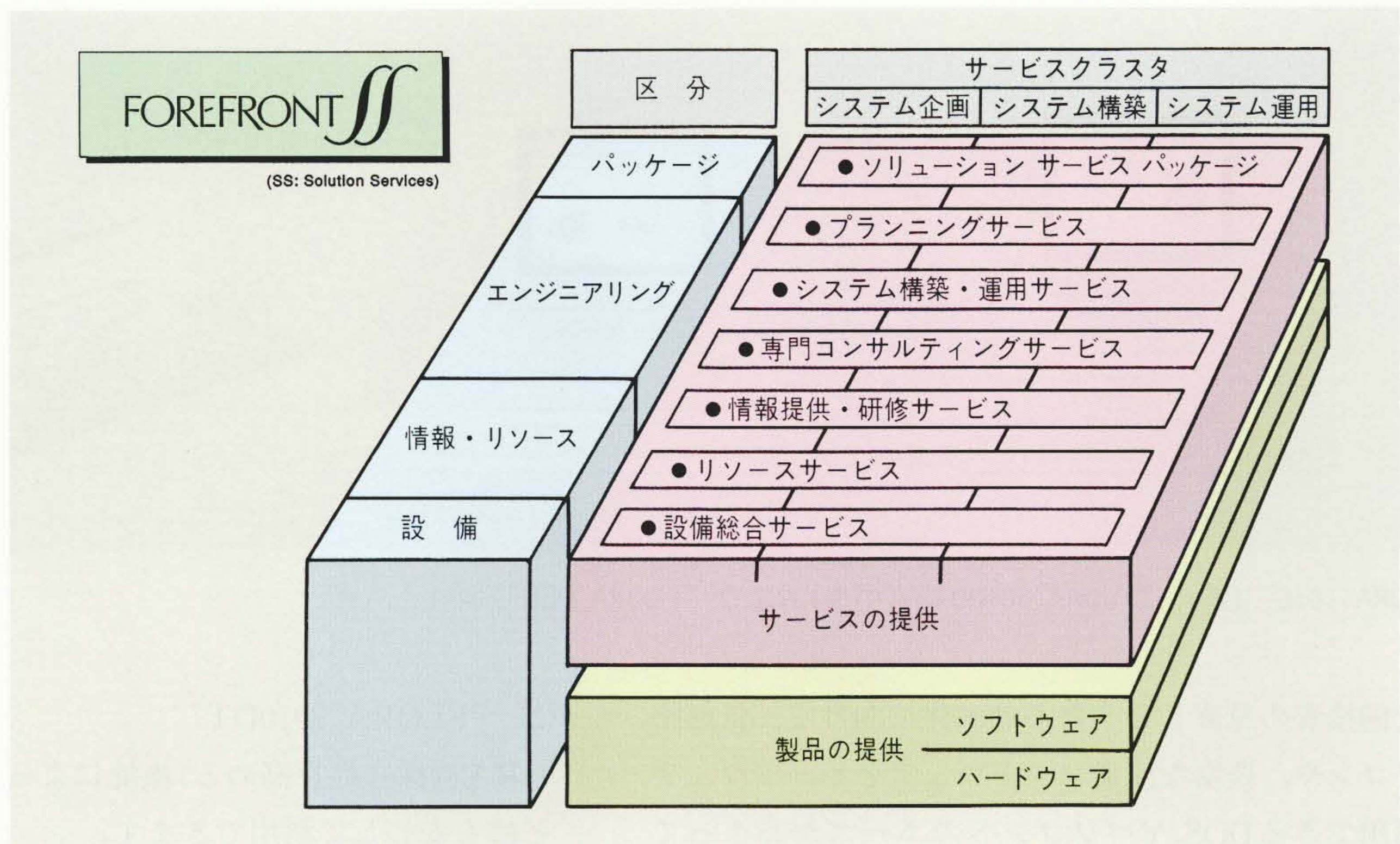


新製品
紹介サービス商品体系“FOREFRONT/SS”の拡充
—ユーザーへのベストソリューション提供を目指して—

日立製作所のサービス商品体系“FOREFRONT/SS”

現在多くの企業は、経営基盤の強化、グローバル化の推進などさまざまな課題に取り組んでいます。一方、情報技術分野では、ネットワーク化、オープン化、ダウンサイジングなどの技術革新が進展しています。このような中で、ユーザーの情報システムに対するニーズも大きく変化し、最適な技術を利用した真に経営に役立つシステムの構築に向けて、新たなソリューションが求められています。

日立製作所は、平成4年12月にサービス商品体系“FOREFRONT/SS” (Solution Services) を発表し、お客様へのソリューション提供を進めています。今回(平成5年6月)の「テーマ別商品群」などの拡充により、トータル185種のサービス商品を提供します。

主なエンハンス項目

(1) お客様の業務革新を支援する業務トータルソリューションの提供

収益力、競争力を向上させるための新しい業務の仕組みを提案し、その具体化に必要なサービス商品群(業務の診断などを行う専門コンサルティングサービス、ソリューションの計画立案を行うプランニングサービス、計画を具体化するシステム構築・運用サービスなど)と、ソフトウェア製品・ハードウェア製品をユーザ

ーの状況に合わせてインテグレートし、提供します。

(2) ネットワーク基盤構築をトータルに支援する「ネットワークソリューション」の提供

ネットワークシステム構築(企画・設計など)のための先進的な技法を核にして、サービス商品を体系的に整備し、ユーザーにとって最適なネットワーク基盤の構築を支援します。

(3) 業種・業務ノウハウを生かし、ユーザーの業務システムの計画立案とその開発を支援する「業種別システムソリューション」の提供

(4) ハードウェア製品、ソフトウェア製品に、システム運用、構築など必要なサービスをインテグレートしたレディーメイド商品であるソリューションサービスパッケージの拡充

(5) 業種・業務に関する豊富な経験と知識を持った専門家が、ユーザーの業務を調査・分析し、改善提案を行う業務専門コンサルティングサービスの拡充

(6) 既存ソフトウェア資産のメンテナンスコストの低減に寄与するリエンジニアリングサービスの新規提供

(7) 日立製作所が持つコンピュタリソースをユーザーが利用できるリソース提供サービスの拡充

(日立製作所 コンピュータ事業本部)

新製品
紹介

コストパフォーマンスに優れた
DOS/Vパソコン



“FLORA 1010” (左), “FLORA 3010DT” (中央)および “FLORA PEN” (右)

設備投資の見直しと業務の効率化に向けて、低価格パソコンや、豊富な流通ソフトウェアとハードウェアが利用できるDOS/Vパソコンへのニーズが高まっています。そこでパーソナルステーション“FLORA”シリーズでは、ラインアップをさらに強化しました。

1. 主な特長

(1) “FLORA 1010” シリーズ

ハイコストパフォーマンスを実現したDOS/V対応のデスクトップパソコンです。3機種4モデルを製品化し、表示系でも高精細環境を実現しました。

(2) “FLORA 3010DT”

RAS(保守性を高める)機能によって、ホスト接続などにも安心して利用できます。

(3) “FLORA PEN”

小型・軽量化を実現したA4サイズ、可搬式のペン入力型コンピュータで、使いやすさと機能を充実させています。

2. 主な仕様

“FLORA 1010” シリーズ, “3010DT” および “FLORA PEN” の主な仕様を表1に示します。

(日立製作所 オフィスシステム事業部)

表1 主な仕様

(a) “FLORA 1010” シリーズおよび “FLORA 3010DT”

項 目	仕 様				様
シ ス テ ム 装 置	“FLORA 1010” モデルD43S00	“FLORA 1010” モデルD43S08	“FLORA 1010” モデルD43D17	“FLORA 1010” モデルD46W17	“FLORA 3010DT”
C P U	i486™SXマイクロプロセッサ (33 MHz)				i486™SXマイクロプロセッサ (25 MHz)
メ イ ン メ モ リ	標準4 Mバイト(最大32 Mバイト)				標準3.8 Mバイト(最大19.8 Mバイト)
内 蔵 F D D	3.5インチ (1.44 Mバイト・1.2 Mバイト・0.72 Mバイト)×1台				
内 蔵 H D D (標準)	—	85 Mバイト×1台	170 Mバイト×1台	170 Mバイト×1台	100 Mバイト×1台
表 示 モ ー ド	VGA (640×480)・SVGA (1,024×768)				640×480 (AX**・VGA/HまたはVGA)
標 準 イ ン タ フ ェ ー ス	シリアル×2, パラレル×1, キーボード×1 マウス×1, CRT×1				シリアル×2, パラレル×1, キーボード×1, CRT×1, オーディオ×1, 増設ファイルユニット用スロット
拡 張 ス ロ ッ ト	ISA×3			ISA×5	ISA×3, SCSI専用スロット×1
外形寸法(幅×奥行き×高さ)	360 mm×422 mm×118 mm			405 mm×422 mm×144 mm	345 mm×380 mm×115 mm
本体標準価格(税別)	198,000円	278,000円	378,000円	498,000円	410,000円

(b) “FLORA PEN”

項 目	仕 様	項 目	仕 様
C P U	i386™SLマイクロプロセッサ (20 MHz)	内 蔵 イ ン タ フ ェ ー ス	RS-232C×1, セントロニクス×1, フロッピーディスク装置用×1, キーボード用×1
メ イ ン メ モ リ	8 Mバイト	外形寸法(幅×奥行き×高さ)	297 mm×216 mm×25.4 mm
表 示 部	10インチモノクローム液晶(サイドライト付き), 640ドット×480ドット, 16階調	重 さ	1.5 kg
カ ー ド ス ロ ッ ト	JEIDA V4.1×2スロット	電 源	内蔵バッテリー(最大2時間), ACアダプタ
		本体標準価格(税別)	370,000円

注：＊ i386™, i486™は、米国Intel Corp.の商標です。
＊ ＊ AXは、AX協議会のシステム名称です。

新製品
紹介

トータル マネージメント サーバとして
機能強化した大型汎用コンピュータシステム



大型汎用コンピュータHITAC M-880/820(左)と,H-6582-C3型キャッシュ付きディスク制御装置およびH-6588型ディスク駆動装置(右)

大規模コンピュータシステムのトータルな処理能力や運用性の向上を目指し、光ファイバで高速データ転送を可能にした新アーキテクチャ“ACONARC”(アコナーク)、超大型汎(はん)用コンピュータHITAC M-880のラインアップ2モデル、大容量で省スペースなディスク装置などの周辺装置群を製品化しました。

1. 主な特長

(1) “ACONARC”

CPUと周辺装置の接続に光ファイバを採用し、最大17 Mバイト/sのデータ転送、最大9 kmの接続距離を実現しました。入出力性能や機器配置の柔軟性を、大きく高めます。

(2) HITAC M-880プロセッサの新ラインアップ

8 ウエイプロセッサとシングルプロセッサの2タイプ

プを加えて、全8モデル構成で約10倍の性能レンジをカバーし、柔軟なスケーラビリティを提供します。

(3) 周辺装置

最大93 Gバイトの記憶容量を実現した磁気ディスク駆動装置、新キャッシュ付きディスク制御装置、省スペースの半導体記憶装置、および新しい通信メディアへの対応を可能にした通信制御処理装置を持った新モデルを開発しました。

2. 主な仕様

“ACONARC”, HITAC M-880のラインアップ2モデルおよび各周辺装置の主な仕様を表1に示します。

(日立製作所 汎用コンピュータ事業部)

表1 主な仕様

(a) HITAC M-880プロセッサ

項 目		仕 様							
モ デ ル		160	180	210	310	220	420	620	820
命 令 プ ロ セ ッ サ 数		1	1	2	3	2	4	6	8
記 憶 容 量	主 記 憶	128～2,048 Mバイト				256～2,048 Mバイト			
	拡 張 記 憶	256～4,096 Mバイト				256～8,192 Mバイト			
	独立型拡張記憶	512～12,288 Mバイト							
総 チ ャ ネ ル 数		16～128				32～256			
“A C O N A R C”チャンネル数		0～112				0～224			
標 準 価 格 (レンタル月額)	プ ロ セ ッ サ	34,800,000～ 124,900,000円				109,900,000～ 329,600,000円			
	“ACONARC”								
	チ ャ ネ ル	500,000円(8チャンネル)							
	独立型拡張記憶	5,372,000円(512 Mバイト)							

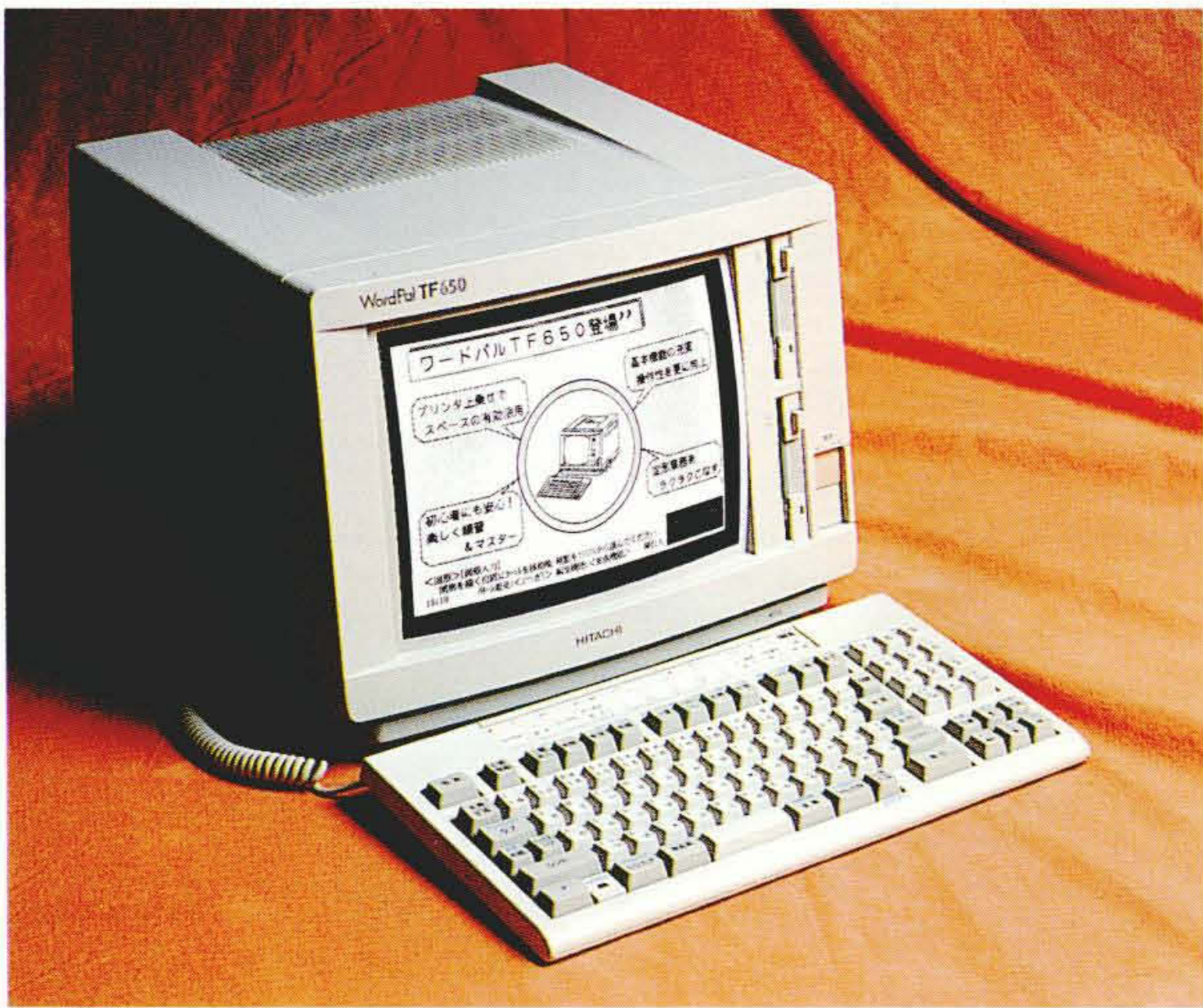
(b) 周辺装置

機 種	項 目	仕 様
H-6588型 ディスク 駆動装置	装置容量	11.68~93.45 Gバイト
	平均シーク時間	13.5 ms
	平均回転待ち時間	7.1 ms
	標準価格(レンタル月額)	1,000,000円(4HDA), 750,000円(増設4HDA)
H-6582-C3型 ディスク 制御装置	最大接続ボリューム数	64/装置
	キャッシュ容量	64~1,024 Mバイト
	データ転送速度	最大17 Mバイト/s
	標準価格(レンタル月額)	2,050,000円 (64 Mバイトキャッシュ~)

注：略語説明 HDA(Head Disk Assembly)

新製品
紹介

定型業務をサポートする
普及型ビジネスワープロ



普及型ビジネスワープロ「ワードパルTF 650」

業務の細分化などに伴い、日本語ワープロにはより高度な文書処理機能が必要とされてきています。また、業務効率を上げるため、定型業務への対応のニーズも高まっています。

日立製作所は、普及型ワープロ「ワードパルTF610」の後継機として、基本機能とグラフィック機能を強化し、定型フォーマット集をサポートした「ワードパルTF650」を発売しました。

1. 主な特長

- (1) 文書容量を約3倍(当社従来機種比)の3万文字に増加しており、長文書にも十分対応できます。また、モードレス入力方式を搭載してAI用例を20万用例にアップするなど、交換率を向上させました。
- (2) 囲み機能をはじめとする領域編集機能の採用、約800個のパターン図形や32種のグラフの充実、印刷イメ

ージを画面で確認しながら編集できる16ドットリアル表示の追加など、グラフィック機能を強化しました。

- (3) 定型フォーマットが登録してある「かんたんビジネスフォーム集」に入力するだけで、市販のカーボン付き伝票や宅配便伝票などに簡単に印刷ができ、定型業務を効率よく進められます*。

- (4) 2タイプのレーザプリンタ {約16本/mm(400 dpi), 約9.5本/mm(240 dpi)} に接続できます。また、最大8台の「ワードパルシリーズ」が1台のレーザプリンタを共有して印刷効果を高める、レーザプリンタネットワークへも対応できます。

2. 主な仕様

「ワードパルTF650」の主な仕様を表1に示します。
(日立製作所 情報映像メディア事業部)

※) オプションの水平ワイヤドットプリンタが必要です。

表1 主な仕様

項 目	仕 様
入 力 部	JIS準拠(独立10キー付き)キーボード・12インチCRT
表 示 部	41字×23行(うちガイド4行)・62字×30行(うちガイド4行)
記 憶 部	3.5インチフロッピー(1.6Mバイト)×2
寸法(幅×奥行き×高さ)、(重さ)	キーボード: 380mm×185mm×32mm(約1.2kg), ディスプレイ・本体: 375mm×370mm×285mm(約11.2kg)
消 費 電 力	40W(本体) AC100V±10V 50・60Hz±1Hz
入 力 方 式	かな漢字変換(自動かな漢字変換の設定可能, ローマ字入力可能), 字種変換, 直接入力(ローマ字入力可能), 連想(2ストローク)方式
使 用 文 字 種	JIS第一, 第二水準漢字を含む7,036字(明朝体・ゴシック体, ほかいラスト文字343文字)
辞 書	複合語を含む約150,000語(基本辞書約60,000語 うち, かたかな辞書約10,000語), 英文辞書 ユーザー登録辞書約2,000語(読み4文字, 表記2文字のとき), 人名・地名・郵便番号辞書
AI 機 能	モードレス入力方式, AI用例約200,000例, 構文意味解析手法
本体標準価格(税別)	280,000円